

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

算数では、直角三角形を組み合わせた図形の面積について、全国平均を上回る高い正答率でした。また、あまりのある除法の商とあまりをもとに必要な数を求める問題も全国平均を上回りました。児童の考えをもとに話し合いを行い、つまづきがあった時には細かいステップで理解できるように指導してきた結果と考えています。また、「間違ったところは粘り強くもう一度確かめる」「分からないところは放っておかず先生や友達に聞く」などの日々の積み重ねが結果に表れてきたものと思われま。

質問紙調査の結果から「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」で、肯定的に回答した児童は67.7%と高い割合でした。これは、総合的な学習で、地域の米作りの問題を解決するために自分たちにどんなことができるかを考え、ICTを使って発表した取組が結果に反映されたためだと思います。

課題と対応

国語では、読んだ資料をもとに自分の言葉でまとめ、設問に答えることに課題が見られました。そこで、国語のみならず、学習した内容を定期的に振り返る場を意図的に設定し、自分の言葉でまとめることができる力を付けていきたいと考えています。算数では、二つの道のりの差や、二つの図形を組み合わせたものの面積を求めることに課題が見られました。基礎的な問題だけでなく、応用的な問題を解く機会を増やしていきたいと考えています。

質問紙結果からは、「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか」という質問に対し、否定的に回答した児童の割合が高かったため、日頃の授業から、自分の意見を自信をもって言えるように学習活動の工夫（発表の場の設定）や児童への肯定的な声かけをしていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙結果から、「学校に行くのは楽しい」や上記の成果にもある「地域や社会をよくする」という質問に対し、肯定的な回答をした児童の割合が高く、非常に嬉しい結果となりました。これは、日頃より保護者や地域の皆様が子どもたちを温かく見守り励ましてくださっていることが反映されたものだと思います。「自分で計画を立てて勉強している」や、「携帯・スマートフォン・ゲームの使い方について家の人と約束した事を守っている」の質問では、否定的な回答も見られました。よりよい生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長と自立につながると思います。これからも、家庭と学校で連携しながら、地域を愛する自立した児童を育成できますように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく書くことができる。
	社会	
	算数	四則計算が正しくできる。時間を表す単位について正しく理解している。
	理科	
	学習状況	コンピュータなどのICTをよく活用し、これからも活用したいと思っている。
第5学年	国語	第4学年配当漢字を正しく書いたり読んだりすることができる。
	社会	浄水場や浄水センターについて資料から読み取ることができる。
	算数	四則計算が正しくできる。直方体について正しく理解している。
	理科	天気による気温の変化を読み取ったり、日常生活に繋げて考えたりすることができる。
	学習状況	授業の終わりに、その時間の内容を振り返る活動をしっかり行っていると実感している。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	文章の正しい読み取りや慣用句の理解に課題がある。	<p>国語科については、日々の音読練習に加え、朝学習や授業において様々な文章に触れる学習を設定することで、基礎的な読解力を培い、慣用句の理解につなげていきたい。</p> <p>算数科の4桁の整数の大小については、繰り返し問題を解く機会を作り、理解の定着を図りたい。また重さ・かさについては、単位や使い方を正しく理解するために、日常生活の中で活用できるような場面を意図的に設定していきたい。</p> <p>学習状況については、ゲーム等に接する時間が長いことに課題があるが、さわやかカードなどメディアコントロールについて家庭で話し合う機会がもてるようにしたい。また学級指導などの時間を設定し、発達段階に応じた指導をしていきたい。</p>
	社会		
	算数	4桁の整数の大小や重さ・かさの正しい理解に課題がある。	
	理科		
	学習状況	普段、1日あたりゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	主語、述語、修飾語などの文法の理解について課題がある。	<p>国語科については、物語文や説明文を読む時に、文の構造に着目して読むことで、文法についての理解を深めることができるようにしたい。</p> <p>社会科では、繰り返し既習事項を振り返る機会を作り、基礎的な知識を身に付けることができるようにしていきたい。</p> <p>算数科では、日頃から数の規則性に着目することで、速く正確に答えを導くことができるようにしたい。</p> <p>理科では、授業時間だけでなく、日常生活で自然に触れる機会を増やし、既習事項の理解の定着を図りたい。</p> <p>学習状況については、さわやかカードなどメディアコントロールについて家庭で話し合う機会がもてるようにしたい。</p>
	社会	日本にある河川や山地の名称を理解することに課題がある。	
	算数	表や図から、変わり方のきまりを見つけ、計算で求めることに課題がある。	
	理科	水は温度によって姿を変えることについての理解に課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

予測が困難で様々に変化する社会の中で、何が正しいか選択・判断する力などの生きる力を身に付けた自立する子どもを育てるために、上記の学習状況の課題に対して、家庭生活習慣チェックのための「さわやかカード」を有効活用するなど、今後も家庭と学校で連携・協力しながら子どもたちを見守り励ましていただきたいと思います。

環境整備等の学校支援ボランティア、地域素材（自然・体験活動等）を活かした授業への協力など、地域の皆様には深く感謝申し上げます。今後も地域とつながり、地域（郷土）を愛する子どもの育成に努めてまいります。